

第8回利賀地域義務教育学校設置協議会会議録（要点記録）

【日時】 令和5年8月8日（火） 開会：午後6時 閉会：午後7時20分

【場所】 利賀市民センター 2階会議室

【出席委員】 成瀬 喜則 委員長 松本 謙一副委員長 扇澤 文夫 委員
瀬戸 広美 委員 高瀬 夕紀 委員 須河紗也子 委員
米倉 宗嗣 委員 南田 哲幸 委員 城岸 千秋 委員
米倉 健太 委員 邑上 貴厚 委員

【事務局員】 教育部長 笠井 学 教育総務課長 氏家 智伸
教育総務課副参事 山本 佳和 教育総務課主幹 山田 浩司
南砺市教育センター長 高川 芳昭 利賀市民センター統括 久保 剛志

1 委員長あいさつ

委員長 前回校名の決定に伴って、その後いくつかの懸案事項が残っています。今日は校歌、校章等、一旦決めると何十年も残るものの議題が多いと思います。観点を考えながら決定させていただきたい。教育目標も大事な観点です。義務教育学校だからこそ、できるというものにしなければいいという思いもあります。そういうことも含めて、皆さんでご意見を出し合いながら進めさせていただきたい。

2 報告事項

(1) 第7回協議会（令和5年5月24日）議事録について

事務局 【資料1の説明】

(2) 学校名について

事務局 【資料2の説明】

委員長 校名は最終決定とするものでよろしいのでしょうか。

事務局 議会で可決していただいたので決定です。4月1日から施行することとなります。

3 協議事項

(1) 各部会からの提案及び進捗状況について

① 地域・PTA部会

委員 地域・PTA部会では、6月下旬に校章の募集チラシを区長配布しました。また、子供、保護者、先生方にも校章の募集チラシを配布しました。7月14日に締め切り、合計61点の作品が集まりました。子供たちと先生方は夏休み前に、保護者には7月22日に集まっていたいただき投票し、本日は票数が多かった5点を持参しました。

副委員長 1番と3番は「ささゆり」ですか？

委員 はい、「ささゆり」と「川」です。

委員 2番は「金剛堂山」と「桜」、「Togaは今の中学校の体操服のマーク」です。4番は、利賀小学校と利賀中学校の現在の校章をかけ合わせたものです。5番は、「旧中学校の雪の結晶」と「小学校の校章」をかけ合わせて作ってあります。

委員長 ここで決めたものを、皆さんは了承されるということでしょうか。

委員 はい。

委員 5番だけ色が塗ってあるのですが、色はこれから考えられるのか。

副委員長 そうです。

委員 色が付いた校章はあまり無いのでは。旗の中に校章のマークを入れて、その周りに色を付けるというイメージです。校章には色は無く、白色になるのではないかと思っている。そして周りの色を利用学舎のスクールカラーというものを決めて、校旗をデザインすればどうかと思っている。

委員長 大きなフラッグの校章と、例えば冊子に載せる校章とではちょっと違うと思う。

委員 つばき学舎の冊子の校章には赤色が付いています。

副委員長 今日この中から1、2、3位を決めてもらい、その案に問題がなければ1つに決め、それからバックの色等を次回の会で確認していただくのではどうですか。

委員長 やり方だけは決めなければいけないと思う。例えば1番としました。色を付ける時に、作者に提案してもらうのか、デザイナーに委託するのか、ということぐらい決めておかないと、次回に何をすればいいかが動いていかない。

事務局 ここまでしっかり出来上がっているので、印刷会社かどこかできれいに手直ししてもらうのでいいのでは、これ以上デザインをしてもらうのではないので。

副委員長 その時に2、3色の色を付けたものを提示してもらい、次回決めればいいのでは。

委員長 色を付けてもらえばいいと言うが、作者の意図もあると思うので、簡単に私たちが色を付けるという話にはならないと思う。デザインなので。

委員長 まず、手順を決めましょう。5つの案の中で、2つか3つ優先的に順番を付けて選びます。私が気になるのは、著作権です。何気なく使っている場合もあるので、何かでチェックして、オリジナリティーがあることを確認した上で進めていくことでよろしいでしょうか。その様な作業が今後あるということを踏まえて、利賀学舎の校章にどれが適しているか選んでほしい。

5番は色が付いていますが、色付きなしとして見ることと、4番と5番が小中の校章の合体作、2番はアルファベットが書いてある。

委員 あれは体操服のロゴです。そもそも体操服のロゴを校章に利用してもよかったのかが分からない。

副委員長 2番にするなら、フォントを少し変えなければいけないと思う。

委員 せっかく3種類を選ぶのだったら、1番と3番は同じような感じなので、1番と3番から1つ選ぶ。4番、5番から1つ選ぶ、そしてローマ字の入った2番を選ぶという、3つを選べばいいのではないかと思いながら聞いていました。

委員 2番ですが、元々の小学校の校章に桜が入っていたからという気持ちは分かるが、その代わりに「ささゆり」を入れてもらうといったデザインも可能なのか。

委員 作者本人次第ではないか。

委員 このままで選ぶのか、多少手を加えたほうがいいのかと思えるものも私は個人的にあります。

例えば2番はいくつも山を表現しているが、あんなにいくつも山はいらない。校章だから桜でもいいが、もう少し見やすい桜にするとか。文字は多少手を加えるとか。そういう風に少し手を加えてから提案するとか。そういう方向の方がいいのではないか。

副委員長 前は、ここに持ってきた時にはきちんとした形になるので変えない。という方向で話をしていたと思う。まず、そこを修正するかどうかです。今出てきて、修正の余地があるというならば、前回の方向性を変えてもいいと思う。

委員 4番も同じで、このまま見たら分かりにくい。校章を重ねるというアイディアはいいけれど、このまま見たら、えっと思う部分もあるので。

副委員長 まず、修正をかけて選ぶかを決めてしまいましょう。

委員長 もう一度確認すると、今出てきた案を2つか3つに選ぶことと、選んだ時にそれに対して変更を要求することをありとするかだと思います。でも、デザインを作るのは結構大変なので、やるとしても1回にしたい。要するに、これを前提に考えてくださいや、例えば利賀のフォントを他にないような形にしてほしい等で提案してほしい。次回は変更なしで、それを採用するかどうかを決定する。何回も変更をかけてそれでだめでしたでは申し訳ないので。

事務局 基本的なモチーフが変わらないのであれば、そんなに難しくしないような気がします。井口の場合は、いろんなアイディアを全部まとめてデザイナーが考えたものが、いくつか案として出てきた。色々なアイディアをまとめるのでなければ難しくないと思います。

副委員長 この中で2つか3つ決めて、デザイナーさんに整えてもらって、次回この場で、1回で決めるではどうですか。

委員 いいと思います。

委員長 5番に対する意見があまり出てこないのですが。

委員 私は、雪の結晶というと六角形になっているので、5番の方が思いが伝わりやすいと思う。4番の方は六角形ではないので、雪と言われると、ん？と思うので、5番の方を押したいと思います。

委員 今使っている小中の校章もどこかにデザイナーさんがいると思われれます。小中の校章を合成し、新たな校章を作ってもいいのかが心配されるのですが。

委員長 それはデザイナーさんに確認しないといけないと思うのですが。

副委員長 全然問題ないと思います。新しいものだと思う。

委員 校章の作者は分からないと思います。

委員長 分からないのならば、あんまり同じような形を作るのはまずいような気がします。

副委員長 全然問題ないと思う。この中から決めましょう。

この案（1番と2番）から1つ決めましょう。上（1番）の人。（挙手多数）。はい、上（1番）に決まりました。3番は候補でいいですね。次に4番と5番です。挙手してください。はい、5番に決まりました。この3つをデザイナーさんにアレンジしてもらって、次回、修正したものの中で一番いいと思うものを選ぶのでいいですか。

委員 はい。

委員 デザイナーさんに伝える時に、それぞれが、細かいデザインが何を意図しているのかということをしっかり伝えてもらい、デザイナーさんに汲み取ってもらって修正してもらいたい。

副委員長 分かりました。これをデザイナーさんに渡すときに、ここに説明文を描いた人（作者）に、こういう意図で描いたということをつけてもらうということでもいいですか。

委員 それを誰がするのですか？

委員 デザインした本人に書いてもらえばいいのではないですか。

委員 誰かが連絡をとってやらなければいけないのですね。

委員 誰かがやらなければいけないのでしたら私がやりますが、そこまでやる必要がありますか。

委員 1人は県外にいるので。

副委員長 これらのデザインで今わかっていることは、1番と2番は利賀の「ささゆり」と「川」ですよ。山「金剛堂山」と下は、「桜」と「Togaのローマ字」。こっちは利賀の小中学校の校章を準備しておけば、それらを組み合わせたもの、その程度にしておきましょう。

委員 デザイナーさんにあまり変えられても困る。原案は原案で残してやってもらわないと。

委員長 3つの作者全員がデザイナーさんなら、著作権などいろいろなことを分かっているので大丈夫だと思うのでいいと思いますが、そうではなく一般の方が自分で何かいろいろなものを見ながら作ったということになると、ちょっと心配になる。先ほどから話を聞くと利賀小中の校章をもってきて合成させたとか、どこかからフォントをもってきたとか、同じようなものをもってきたと聞くと、大丈夫かなと心配になる。1番は今までの話を聞いていると大丈夫だと思うのですが、2番3番はあまり拙速にすると後で一番まずいと思うので。

委員 ちなみに1番と3番は卒業生。2番は在校生です。3人ともデザイナーではありません。

委員長 その著作権というか商標登録の確認は事務局で確認できるのでしょうか。

副委員長 そこは、委員の方で確認してもらいたい。

委員 確認取れるのは3番です。

委員長 デザイナーが直すという感覚は、あまり前面に出さない方がいい。

委員長 一般の人でも、自分が描いたものを人に変えられるのは許せないと思います。認められないという人もいますので。簡単に編集してもらいましょうとはいかないと思う。そこが、著作権のからむところの難しさだと思う。

副委員長 連絡をとってもらって、最終段階に残ったこと、何かの真似をしていないかということ、デザイナーさんに修正してもらって作ることになる。その確認さえ取ってもらえばいいのではないか。本人の了解を取っておいてほしい。

委員長 その確認はお願いできますか。

委員 はい。できます。

委員長 もう一つは、校章の色の話があったので、これ1色にするのか。また、カラー版を作るのか、2種類作るのか。

副委員長 それは後でいいのではないか。

委員長 いや、それは決めて言っておかないといけないと思う。

委員 多分1番はピンクになると思う。ささゆりなので。2番は上の方は山なので緑色、下は桜なのでピンク。色を付けるのならば。3番は色が付いているので。

委員長 1つに決まってから色を付けてほしいと提案するのでいいですか。

委員 3番は色が付いているからいいのですが、1番はその卒業生の親に、色のついたものを送ってもらうように頼むかどうか。2番は夏休み明けに色を付けてもらうかどうか。

副委員長 さっきも述べたように、デザイナーが修正してもいいかということと、なにか他の物を見て描いていないかを確認していただいている、決まってから色を決めてもいいのではないか。

委員長 著作権だけが一番気になるので。

委員長 では、次回の時に、決めるということによろしいでしょうか。

委員 はい。

委員長 次は、校歌について説明をお願いします。

委員 保護者会と地域PTA部会では、様々な意見が出ましたが、決定することができませんでした。今回の設置協議会で、何らかの方法で決めていただきたい。

まず、1つ目は、「校歌」にするのか、「学歌」にするのか。2つ目は、作曲の横に何か、「利賀地域義務教育学校設置協議会」等を付け加えた方がいいのではないかと。3つ目は歌詞の中で、4つの案が出た。地域PTA部会の中でも結論を出すことができなかったため、今回その4つを提案し、決めていただきたい。一度校歌を聞いていただいて、決めていただければと思います。(校歌を聞く)

副委員長 確かに「利賀学舎」だと歌いにくい。「利賀の子われら」の方が歌いやすい気がした。

委員 はい「利賀学舎」だと、非常に歌いにくいです。

副委員長 「利賀村われら」は、ないような気がする。あるなら「利賀の子われら」か「利賀学舎」だと思う。

委員長 確かに「利賀村われら」だと、「村歌」みたい。

副委員長 「ともに進まん」と言うフレーズが前にあるのなら、「学舎や学校」で終わるよりは「利賀の子われら」の様に、子供に焦点を合わせた方が、歌詞は意味が合うと思う。そこにいる「子供たち」と言う方が合うような気がした。

委員 意見が出ていたのは「子」と言うのと「われら」と言うバランスがどうなのかと言うこと。

委員 古い歌の歌詞で考えれば、「われは海の子」みたいなものがあります。なので、そこまで不自然さはないと思う。古めかし感じにはなりますが。

委員 職員の中では、この歌詞全体から見ると、「利賀の子」の「子」には違和感があるという意見があった。全体的に硬い感じになのに、そこだけ柔らかい感じになるので。

委員長 「ともに進まん」とか「世紀をひらく」のように、小学生向けよりも中学生とか高校生向けのように感じる。そこに「利賀の子」と入ると、先生方が言われるようにイメージがするかもしれない。

委員長 これについては、提案はあるのですか？

委員 提案はありません。もう一度地域PTA部会で考え直してほしいとなれば、また会合を開こうと思う。

委員長 学校の方としては何か案はありますか？

委員 バランスから考えて「利賀学舎」かな？と思いながらも、ちょっと歌いにくいな、という意見があります。

委員 中学校の歌(校歌)にすると決めた前提に、これまでの中学校の卒業生もみんな歌えるものとなると、「利賀学舎」にしてしまうと、「利賀学舎の卒業生」となってしまう、前提から外れてしまうような気がするので、もう少し広くとらえられるような歌詞がいいと思う。

副委員長 中学生の先生からすると「子」は柔らかく感じるかもしれないが、今度は小学6年生も入るわけだから、少し柔らかくてもいいのではと思う。

委員長 今、案が4つあります。「利賀村」は、どうかな？という意見があったので、「利賀村」

は外して、「利賀の同志」で「こ」っていうのはいいですか？

副委員長 「子」で、かわいく「子」でいいんじゃないか。

委員長 「利賀の子」と「利賀学舎」の2つで、保護者、地域PTA部会で決めていただいていますか。

委員 はい。分かりました。

委員長 では、「学歌」か「校歌」か、ということですが。「学歌」と言うのは大学で使われている。小中学校ではあまり見られません。

副委員長 「利賀校歌」と書かずに、「利賀学舎校歌」と書いてもらえばいいのではないか。6文字になるが。そして、式で歌う時には、「校歌斉唱」でいいのではないか。

事務局 つばき学舎は「校歌」です。

委員 国吉義務教育学校も西の森義務教育学校も全部「校歌」です。

委員 別に合わせる必要はないと思います。

委員 校章が「校章」のままなら、「校歌」でもいいと思います。

委員長 「校歌」でよろしいでしょうか。

委員 はい。

委員長 では、確認ですが、「校歌」ということと、校歌の最後の文字は「利賀の子われら」か「利賀学舎」かは、地域PTA部会で決めたいதாகで、よろしいでしょうか。

委員 はい。

委員長 よって、次回は報告で結構です。

副委員長 あと、歌詞の一部変更の記名はどうしますか？

委員 「改詞」という言葉があるかわかりませんが、「一部変更」といれるか、という案はありました。

委員 調べると、歌詞を変える場合は「改作」という言葉があります。

副委員長 「改作」それでいきましょう。

委員長 「改作」に、「利賀地域義務教育設置協議会」とありますが、設置協議会でいいのですか。

副委員長 利賀小中PTAで決めたのだから、利賀小中PTAと書けばいいと思う。

委員 「利賀地域児童生徒育成会」でいいのですか。

副委員長 この会よりも、「利賀地域児童生徒育成会」の方がいいと思う。

副委員長 最後に、2つを1つに決めるのはPTAなので、それでいいと思う。

委員長 責任者は私よりも、利賀の地域の方の方がいいと思います。

副委員長 その方が、利賀の地域の方がみんなで作ったという感じがすると思う。

委員長 では、次回までに、保護者、地域PTA部会で決めてください。

委員長 次に制服についてお願いします。

委員 9月27日に、小中学校の保護者と保育園の保護者にも集ってもらい制服を見てもらった。制服は小中学校ともに商店から買っているのだから、そちらの方に外向き商店が扱っている全国の制服の中から何点か持ってきてもらった。小中同じデザインにしよう、ということは決まっている。また、男女共通のデザインということも決まっている。今は商店が持ってきたサンプルと、ユニクロのスーツも提示して見てもらっている状態です。どれにするか決まっています。

同じく体操服についても、小学校「フジヤ」というメーカーで、中学校は「ニシジマ」というメーカーです。両方から2点ずつ取り寄せてもらい、これから見てもらおうと思っている。制服の方は、今年中にデザインを決めれば、来年度開始に間に合うと伺っている。いろいろな意見があり、夏休み明けぐらいに、子供たちに着てもらい感想を聞き、親や先生方にも聞き、ブレザーの形を3点ぐらいに絞りたいと思っている。ブレザーの形が決まった時点で、スカートやスラックスの形を決めていこうと思っている。

制度検討した結果、標準服ではなく「制服」にしたいという意見になった。

委員長 提案業者は1つですか。

委員 制服に関しては1つです。

副委員長 男子用、女子用というのは無いようにしているんですね。

委員 はい。

委員長 前回出した質問が、他からも来たいという魅力のある学校をつくっていただきたいので、他からもくる子供のことも考えてほしいでした。全員同じ制服にすることは、ようするに今まで着ていたものを着て来るのはだめです。ということになりますか、と前回お聞きしていた部分ですがどうですか。

委員 利賀学舎の制服はこれですと言いたいです。

委員長 山村留学の方はそれでよろしいですね。

委員 はい。

副委員長 私は制服をハードルにしたくない。山村留学する人は必ずその制服を買わなければいけないということにしたくない。超個別教育と言っているのに、均質を求めている感じがする。一貫性がないような気がする。と私は思っているが、みなさんがそう言われるのなら構いません。しっかりと制服として扱ってほしい。

委員長 それでは、その制服の方向でよろしいでしょうか。

委員 はい。

委員長 それでは、その方向でよろしくお願いします。

次回は何を提案されるのですか

委員 制服のサンプルを示せるかは、開催時期がいつになるかによってです。

事務局 予定は10月です。

委員 もしかすると、そこまでは決まっていないかもしれません。

副委員長 最終回にしたいと思っているが。

委員 何点かをお見せすることはできると思います。

委員長 決められなければ、その次にもう一回することになるのでしょうか。

委員 そこは、保護者と学校側で決めさせてもらうのはどうでしょうか。

副委員長 それしかないと思う。

委員長 はい、ではそのようにしましょう。

② 教育課程検討部会

委員長 次に教育課程検討部会よりお願いします。

委員 資料4をお願いします。これをパンフレットにして配布できたらいいと思っている。

委員長 資料4から、「なんと利賀学び」は、これから名前を付けるということですね。

16ページ、17ページの特色は、前回から大分変えていただいている感じがする。

委員 「ロンレー子ども村」が屋外の遊具場という、校庭の遊具場みたいに考えてしまうかもしれないので、「ロンレー子ども村」は森の中にあるので、「利賀の自然の中」とかという言葉が入っているといいと思う。

委員長 屋外の遊具場ということが分かるように表現してください。

副委員長 「なんと利賀学び」のところを、系統立てた形にしたら教科みたいに見える。むしろ反対で、「なんと利賀学び」は内容によっては1年から9年生や、3から6年生が合同で学習するなど、単元によって学年を超えた学びというニュアンスだと思う。また、5教科の方は超個別による学年別の学びであること、芸能教科は2学年が合同で行うなど、そういう学びがあることが表記できるといいと思う。

委員長 特色2ですが、WIN—WINとありますが、何と何がWIN—WINなのか？

委員 利賀の子供たちと、山村留学で来ている子供たちの、両方がWIN—WINである、どちらも満足できるということです。

委員長 すっきりとした、分かりやすい特色になっていると思う。

委員 すっきりまとまっていて、図式化されていて分かりやすいです。しかし、所々1から9年生と言う言葉があったり、全校生徒と言う言葉があったり、児童生徒と言う言葉があったり、子供たちとあったりするので、揃えておけばいいと思います。

委員長 「自学の時間」というのは他にもなくいいと思う。だからこそできることもあるだろうし、0次限を授業にしたいかという気持ちがある。

委員 授業にはしたくないです。

副委員長 朝、今日は何をしようかなと、楽しみにしながら登校できる時間にしてほしい。ワクワクしながら、自分がやりたいことを主体的にやれる、1年から9年までいるので協同で教えてもらいながら使える、そういう時間にしてほしい。

委員長 これらを参考にさせていただいて、必ずしも変えてほしいというわけではないので、先生方と話をしてお作りしてください。

③ 事務部会

委員長 最後に、事務部会お願いします。

事務局 前回からの課題が3つありました。

1つ目の玄関についてです。玄関については小学校の玄関を使わせていただく。そして、下足箱の数を増やし、きれいに整え、学校の顔になるようにしたい。

2つ目は校務センターについてです。机の配置は学校内で相談してほしい。会議室を広くするという案がありました。会議室の両サイドは校長室と印刷室でした。会議室と校長室の間の壁にはコンセントがあり、取り除くことは少し難しいと思われます。しかし、印刷室との間はロッカーで隔ててあったので、そのロッカーを小学校の校長室へ移動し印刷室とし、そちら側を広くすれば、16人から18人入ることができる会議室が作れると思われます。その方が金銭的にもかからないと思われます。

3つ目はアーパス図書館です。地域づくりの持ち物になっているのではないかとということで、市の暮らしません課に、市の方に変更できないかを聞いています。本は欲しい方に持

っていただいて、残ったものは処分をし、本棚を処分しなければ後の運用ができないと思っています。そして、机やロッカーについてはまだ思案中です。

4 第8回協議会の日程

委員長 次回の日程は、10月23日（月）の午後5時から。
最終となる予定です。

その他

委員 地域づくり協議会として報告と提案をさせていただきたい案件がありますのでよろしくお願ひします。利賀地域づくり協議会では、「魅力ある学校づくり委員会」を設置しました。その中には、閉校式、開校式、同窓会、学校支援・山村留学の4部会を設置しまして、2回の会合を開きました。閉校式の際に地域づくり協議会として記念行事を行いたいということで話を進めている。市主催の閉校式が行われると思いますが、早い段階で時間等を教えていただければ、その後の記念行事の段取りがしやすいので、早めに教えていただければありがたいです。なお、開校式については地域づくり協議会としては何もするつもりはありません。

委員長 閉校式の日程を決めてほしいということですね。

委員 日程は3月24日で押さえてあります。時間的なものです。今、記念行事としては、シンポジウムを考えています。その後に記念の懇親会を計画しています。利賀中学校、利賀小学校のあゆみの作成も考えていきたいと思っています。記念品もどうするか考えています。

事務局 1つ確認です。12月補正に向けては、こちらの方で事務を進めさせていただきたいと思います。何かあれば、事務局の方に連絡いただきたいと思います。10月23日の段階では何か言われても間に合わない可能性がありますので、早めにご連絡ください。

5 閉会 副委員長あいさつ

副委員長 委員の皆さんにたくさん意見をいただいて、私はワクワクしています。これをきっかけに、利賀の子供たちや山村留学の子供たちが、互いに地域と一緒にになり、利賀ならではの小学校中学校の9年間を過ごせるようになったらいいと思っています。次の日程まで時間もありませんが、それぞれに決めることは決めたいただき、次に進められたらいいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

事務局 以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。